

区民と区長のタウンミーティング概要

日 時	平成30年8月21日(火) 19時00分から21時00分
会 場	桃園区民活動センター 洋室2, 3号
テ ー マ	自由討議
出席者 区 民	計 87人
区 側	区長、中部すこやか福祉センター地域支援担当副参事、企画担当副参事、基本構想担当副参事
事務局	区民活動センター職員1人、 企画担当職員5人
一 時 保 育	有
手 話 通 訳	無

区民と区長のタウンミーティング懇談内容 会場(桃園区民活動センター 洋室2, 3号) 平成30年8月21日

区長あいさつ		
<p>今回、タウンミーティングは第二回を迎えた。前回(7月25日)は209人の方にお集まりいただき、今回も多くの方に参加いただいている。今後はグループワークなどもしていきたいと思う。</p> <p>平成30年区議会第2回定例会が終了した。これから難しい案件が出てくると思っている。今後はこれまでのように計画ありきで区政を運営するのではなく、各計画をたてる前から区民の皆さんと話す機会を設けて意見を聞いて、政策をどうするか考えていきたいと思っている。皆さんの知恵も区政に取り入れていきたいと考えている。対話を多くしたい、そういう会にしていきたい。</p>		
区民の意見・質問(その他)	区長の回答・見解	関係部署
羽田空港機能強化策、飛行空路の変更に伴い、飛行機が中野区の上空を飛ぶことは危険が増し、中野区の価値を下げることにつながると思う。どのように考えているか。	危機管理の問題としても捉え、中野区にどのような影響があるかも調べ、考えていきたい。	生活環境分野
保育園や児童館を残していくかといったことについても基本構想で決めることだと思うが、基本構想の改定にあたって、区民はどのように関わっていけるのか。保育の質も大切だと思うが、どのように確保していくのか。	ワークショップなどで区民の意見を聞いていきたい。基本構想は、区民の皆さんとともに、区の目指すべき姿を描くものであり、保育園や児童館といった施設のあり方についても、その中で議論することになってくる。 また、保育園の質を担保していくことについては、ガイドラインの策定などを通じてお示ししていきたいと考えている。	企画分野 保育園・幼稚園分野 幼児施設整備分野
桃園川緑道の位置付けは、どうなっているのか。病院の緊急車両が入ってくるだけでなく、関係業者の車両も入ってくる。どこから車が来るか分からず、危険を感じる。行政から指導してほしい。	担当と確認して、対応をお示ししたい。 <※担当確認の結果> 東京都下水道局から桃園川幹線の上部の使用許可を得て上部を区立公園として整備・管理しているが、病院の緊急車両の出入り部分については使用許可区域外となっている。	公園分野
区役所のある部署は悪質であり、憲法15条に反しているのではないかと考えている。透明性やコンプライアンス認識も欠如している。政策の意思決定過程を公開してほしい。区の職員は、もっと専門家集団であってほしい。イクボス宣言も実感できない。	政策の意思決定過程での公開の必要は認識している。説明責任があり、応えていくべき。職員側からも政策に対してチェックする必要性を考えることは大切。職員の対応についてはヒアリングをして確認する。 イクボス宣言については、具体的に見えるようにしていきたい。男性職員が育児休業をとる等、一定の成果がでてきているが、これからも推進していきたい。	企画分野 人事分野
東中野駅の喫煙所の設置について、中止または場所を変更してほしい。そもそも需要がなく、必要がないと思われる。喫煙所の設置により、健康被害も懸念される。有害物質が1.2倍、乳幼児の突然死や小児ぜんそくの原因となる。さらに、設置予定場所の近くには、保育園があり散歩コースにもなっているほか、通園ルートでもあるため、せめて設置場所を変更してほしい。	東中野駅の喫煙所の設置計画は3、4年前からあった。現在、場所の再検討について、担当に指示しており、歩行喫煙のデータもきちんと取って、必要性も含めて検討していく。	道路分野

区民の意見・質問(その他)	区長の回答・見解	関係部署
<p>健康のため歩いているが、中野区は、車道や歩道が狭い。特に、自転車のマナーが悪く、何度か足を踏まれたこともあるし、注意したら暴言を吐かれたこともある。そこで、歩道と自転車道を分けることはできないか。歩行者天国を作り、高齢者や障害者等も安心して街を歩けるようにしてほしい。</p> <p>また、中野駅周辺の南側には公園が少ないため、桃園遊歩道の拡幅やベンチの設置をお願いしたい。</p>	<p>狭い道路が多いことは、中野区の課題だと思っている。ただ、道を拡げるには時間がかかるため、まずは自転車のマナーの向上に取り組んでいきたい。</p> <p>桃園地域に公園や緑が少ないことは、ご指摘のとおりだと思っている。高齢者や障害者も含め、区民が出歩きたくなるまちづくりをバリアフリーなどハード面でも、イベント等のソフト面でも進めていきたい。</p>	<p>道路分野 公園分野</p>
<p>桃園緑道が使いづらい。パイプのゲートを設置しているところがあり、通りにくい。ゲートの設置は、自転車を置かせないためだと思うが撤去をしてほしい。</p> <p>また、散歩の際に休めるよう、ベンチを設置してほしい。タイルのはがれ等も目立つため、補修をお願いしたい。</p>	<p>今後、状況を把握して検討していきたい。</p> <p><※担当確認の結果> ご指摘の通り、自転車やバイクが置かれないよう設置しており、当面は継続していく予定である。タイル等の舗装も老朽化しているため、部分的な補修は今後も行っていく。その他の施設については今後検討していきたい。</p>	<p>公園分野</p>
<p>中野サンプラザを残してくれたことに感謝したい。現在の中野区役所と中野体育館を残して、現在の駐輪場の場所に運動場をつくってほしい。中野をこれ以上変えないでほしい。</p>	<p>まず、中野サンプラザについては、残すかどうかも含めて現在検討中である。区民の意見も聞きながら検討していきたい。</p> <p>また、現在の中野体育館の場所に、中野区役所が移転することは、既に決定している。</p> <p>ただ、四季の森公園の北側のイベントスペースについて十分に活用されていないと感じているので、子どもたちが遊べるスペースがあっても良いと思っている。本日の意見も踏まえて、検討をしていきたい。</p>	<p>中野駅周辺まちづくり分野 公園分野</p>
<p>住んでいる家の南側に保育園ができる。定員は80名とのことで、一日に多くの人々が、道を通ることが予想される。騒音被害が懸念されるため、定員を減らすことなどはできないか。</p>	<p>状況を把握して、トラブルや苦情が発生しないよう事業者には伝えるとともに、具体的な事例が発生した場合には区としても適切に対応していきたい。</p> <p><※担当確認の結果> 中央線南側の地域は未だ待機児童が多い地域であり、現在その解消に向けて認可保育所の誘致を進めている。定員については、事業者からの提案を受けて、中野区子ども・子育て会議の意見を聞いた上で設定する。既に運営事業者には同様の意見を伝えており、施設の防音対策や利用者にマナー・ルールを順守させることなどを検討しているところである。</p>	<p>保育園・幼稚園分野 幼児施設整備分野</p>
<p>障害をもった子どもがいるが、中野区では児童館が日曜日に開園しておらず、新宿区の施設に行っている。障害児のショートステイを行っている施設について、中野区で相談したら、自分で調べてほしいと言われた。やむを得なく、新宿区に相談したところ、杉並児童相談所に聞いてほしいと言われ、聞いたところ、地元の自治体に聞いてほしいとのことで、たらい回しにあった。また、中野区の南部には、そもそも子どもの居場所が少ないので、充実をお願いしたい。</p>	<p>状況を確認する。担当から早急に連絡させる。</p>	<p>障害福祉分野</p>

区民の意見・質問(その他)	区長の回答・見解	関係部署
<p>児童相談所に非常勤職員が多く、常勤職員が少ないため、人員が不足しているという話を聞いた。職員の配置を充実してほしい。</p>	<p>現在、児童相談所は都が設置しており、専門職員の確保に努めていると聞く。また、中野区では平成33年の児童相談所の設置に向け準備を進めており、職員を育成するため、他自治体の児童相談所へ研修派遣を行っている。職員は、適切に配置していきたい。</p>	<p>子ども家庭支援センター</p>
<p>図書館の運営について、中野区の図書館には置いていない本を取り寄せてもらうため、中野区の中央図書館にメールで貸し出しを申し込んだが、図書館のカウンターに来て申し込みをしてほしいと言われた。このような対応は前時代的だといえる。図書館は、民間に委託しているとのことだが、競争が働くようにしてほしい。</p>	<p>区民活動センターの集会室の利用も抽選場所に出向く必要があるなど、不便なところは承知している。本の申込みの仕方については、担当に確認する。 図書館は、指定管理制度により運営している。指定管理者については、選定時に競争が働いていると考えている。</p> <p><※担当確認の結果> 他自治体等が所蔵する図書について、中野区立図書館において貸出の依頼を行う場合は、図書館カウンターで受け付ける方法のほか、図書館ホームページのマイページからお申込みいただくことも可能である。(在住の方に限る。)</p>	<p>子ども教育経営分野(図書館運用支援担当)</p>
<p>平和の森公園について、複数案を示すとのことだが、何も変更しないという案はあるか。 また、タウンミーティングでの意見を、どのように踏まえて意思決定していくのか。何も変更しないでほしい。</p>	<p>複数案の内容については、現段階では申し上げられない。何もしないという言葉にも幅があると思っている。公園は、老朽化していくものであり、更新は必要だと思っている。 タウンミーティングでの意見を踏まえ、理由を明らかにしたうえで、最終的には区長として決定する。</p>	<p>公園分野</p>
<p>平和行政について、質、量ともに向上させてほしい。区民も企画の段階から関わりたい。他の自治体との交流も必要だと思う。また、国と地方自治体は対等な立場なので、中野区として平和について、意見を発信してほしい。</p>	<p>「平和のつどい」を毎年実施しているが、今年度は、より多くの人に集まってもらった。他の自治体等の情報も収集しながら、平和行政を推進していきたい。</p>	<p>企画分野</p>
<p>乳幼児健康診査について、1歳半の歯科健診が歯科診療所への委託になると聞いた。受診する人が減ることが考えられ、虐待の発見につながるケースも減ることが予想されるため、委託を中止してほしい。 また、羽田空港機能強化策に伴い、飛行機が中野区の上空を飛ぶことは、落下物の危険性があると思うが、どう考えているのか。</p>	<p>1歳半の歯科健診は、23区でも、委託している区もある。委託している区の受診率が低いわけではない。委託の場合、都合の良い日時に受診できるというメリットもある。総合的に判断したいと思っている。 落下物については、危機管理の問題としても捉え、中野区にどのような影響があるかも調べ、考えていきたい。</p>	<p>すこやか福祉センター地域ケア分野 生活環境分野</p>
<p>本町図書館、東中野図書館の廃止について、継続をお願いしている。 地域開放型学校図書館への移行にあたり、図書館指導員(非常勤)業務を民間委託することになっていると思うが、委託すると指導員と教師との密な連携がとれなくなるのが懸念される。偽装請負も懸念され、都ではそういう事例があったという。杉並にはなく、子どもとの関係も良好である。</p>	<p>現状を把握して、検討する。</p> <p><※担当確認の結果> 本町図書館と東中野図書館の廃止に際しては2つの図書館を合わせた規模よりも大きい図書館を中野坂上に開設し、区民の利便性の向上、図書環境の充実を図りたいと考えている。学校図書館における学校図書館指導員については、学校現場の要望等を把握しながら現在検討を進めているところである。</p>	<p>子ども教育経営分野(図書館運用支援担当)</p>

区民の意見・質問(その他)	区長の回答・見解	関係部署
<p>中野区のパートナーシップ宣言は、差別のない社会へ向けたよい取り組みだと思う。中野区パートナーシップ宣言とはどのようなものか説明してほしい。</p>	<p>法律上、婚姻関係にない人たちに対して、区として受領証を発行する取り組み。その受領証は、銀行などの手続きに活用され、法律婚と平等に取り扱われることが期待される。手続き等を受け付ける事業所の役割が大きい。区として環境整備を後押ししていきたい。</p>	<p>企画分野</p>
<p>平和の森公園について、選挙公約では平和の森と哲学堂の緑と広場を守ると言われた。これを踏まえた複数案だと思うが、築山に滑り台を作るのは大問題である。今のまま残してほしい。</p>	<p>築山の価値は聞いているし、軽んじているわけではない。意向はあるが、本日の意見も踏まえ、様々な意見を聞きながら、決めていきたい。</p>	<p>公園分野</p>
<p>認知症サポートリーダー養成講座を受講した。区は講座を開催し、養成して終わりではなく、長期的なサポートをお願いしたい。また、無償のボランティアでは限界がある。活動を支援してほしい。</p>	<p>これからは、認知症サポーターだけでなく、認知症サポートリーダーも増やしていく必要があると思っている。講座後のサポートリーダーへの支援の方策について、担当に検討するように伝える。</p> <p><※担当確認の結果> サポートリーダーへの継続的な支援は、関係部署と連携を取り、リーダーとしての活動に必要な情報提供をしながら進めていきます。ボランティアについては、すでに社会福祉協議会の有償ボランティアの案内は行っていますが、オレンジカフェの立ち上げや活動への支援、リーダーとして活動する方同志の交流会など、ご意見をお聞きしながら、具体的な方策を検討していきます。</p>	<p>地域包括ケア推進分野</p>
<p>保育園の安全について、危惧している。安全面からの課題を知ってほしい。</p>	<p>区では保育園の安全管理も含め巡回指導なども行い、現状の把握に努め、保育園の安全が守られるように助言、指導している。また保育園の質の維持向上を図るためのガイドラインの策定も予定している。</p>	<p>幼児施設整備分野</p>
<p>桃園小学校の建て替えの説明を受けたが、道の狭い住宅地に高い建物が建つということで、生活環境を破壊するものだ。屋上のプールの設置場所について変更してほしい。</p>	<p>状況を把握して、対応できることは対応していきたい。担当者から詳細な説明をさせる。</p> <p><※担当確認の結果> 桃園小学校の位置に建てる統合新校（中野第一小学校）の校舎の規模に関しては、良質で均質な学校施設を整備していくにあたり必要となる教室や管理諸室等について定めた「中野区立小中学校施設整備計画」における標準仕様をもとに計画している。 プールの設置場所に関しては、地上部に設置した場合は校庭の面積が減ってしまうこと、地下化や室内化を行った場合は工事費やランニングコストが増加することから、災害時の避難所としての生活用水の確保やプールへの視線対策として有効である屋上に設置することとしている。</p>	<p>子ども教育経営分野（学校・地域連携担当）、子ども教育施設分野</p>

区民の意見・質問(その他)	区長の回答・見解	関係部署
<p>渋谷区では9月15日に75歳以上の高齢者に1万円が配布されるが、中野区ではそのような取り組みは行わないのか。城山公園の近隣住民の防災を考えてほしい。</p> <p>また、もみじ山の坂道はなかのゼロ方面から高校生が多く通り、ぶつかる等の危険がある。区として、対策をしてもらえないか。</p>	<p>対象者に一律に現金を配ることは考えていない。他の取組みを検討したい。歩道が狭いことは承知している。高校に対して、意見のあったことは、伝える。</p> <p><※担当確認の結果> 現在100歳以上の方には祝品として1万円分の区内共通商品券を贈呈しており、加えて新たに100歳になる方には賞状をお渡している。また、88歳を迎える方には区内の園児が描いた絵に区長の言葉を添えた敬老カードを贈呈している。</p>	<p>福祉推進分野 生活・交通安全分野</p>
<p>保育園の質の担保について、区立だけでなく、私立についても保育園の周りの環境を整備してほしい。歩道が狭く、公園までの散歩が危険を伴う。また、公園に着いても、ゴミが多く、子どもが遊ぶには良くない環境になっている。</p> <p>園からの避難についても、道路を渡る必要がある。</p>	<p>公立・私立分け隔てなく区として取り組んでいきたい。</p>	<p>道路分野 公園分野</p>
<p>車に乗っている人のマナーが悪い。</p>	<p>車に乗っている人のマナーについては、区の施策の範疇にないが、警察とも情報交換していきたい。</p>	<p>生活・交通安全分野</p>
<p>区議会の傍聴席で声が聞こえにくく、資料も配られないため参加しにくいのでボリュームを上げてほしい。委員会資料が配布されないので、傍聴者だけにでも配布してほしい。また、区議会の建物の階段も不便だと思う。</p>	<p>資料配布、議会のインターネット中継等実施している自治体もあるが、現在の決まりは区議会で決めたことであるので、区長として権限がないが、要望があったことは区議会に伝える。現庁舎ではエレベータは設置できないため、階段は、新庁舎に移転した際に、バリアフリーとする予定である。</p>	<p>区議会事務局 新区役所整備分野</p>